

コストがわかれば建築が見える!

中・四 タイムス

The Building Surveyor's Institute of Japan



Vol.70

2026年1月号

Contents

- 【特集】新春のご挨拶
令和8年 年頭所感
- 【年男年女】寺田さん、杉田さん、椿野さん
- 【報告】50周年記念大会
- 【中四国コラム】
つなぐ<from 40th to 50th>10年
Vol.6 瀬尾さん
- 【掲示板】新入会員のご紹介、お知らせ

【住所】 島根県松江市殿町1番地59

【設計】 不詳

【施工】 和泉利三郎

公益社団法人 日本建築積算協会
中国四国支部 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

〒730-0016

広島市中区鞆町5-8 青柳屋ビル201

TEL.082-221-9759 FAX.082-221-9794

✉ thugokushikoku@bsij.or.jp

ホームページ <http://bsij-ts.com/>

興雲閣

明治36年(1903)松江市工芸品陳列所として松江市が建てた。明治天皇の巡幸を願い行在所に使用する目的でつくられたため、装飾・彫刻を多く用いた華麗な仕上げとなっている。工費は13,489円35銭6厘、このうちの1,800円余りが市民からの寄付によってまかなわれた。実際に天皇の巡幸は実現せず、その後様々な役割を果たした。下見板を張り2階の四周にベランダをめぐるせた洋風の外観や洋式トラス構造(キングポストトラス)を採用しながら随所に和風の意匠を取り入れており、全国的に見ると明治20年頃以降は作られなくなっていった外壁下見板張り擬洋風建築の最晩年の建物として建築史上価値のある建物である。明治10年代に多く建てられた擬洋風建築としてはほぼ最後の例。明治45年(1912)階段移動の改修、平成25年度から平成27年度にかけて保存修理工事が行われた。昭和44年(1969)島根県指定有形文化財に、平成23年(2011)松江市風致形成建造物に指定された。



中国四国支部支部長 島村 隆義

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。旧年中には協会活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、支部活動はもとより、本部の50周年記念式典の準備や式典が開催され、支部としても式典の支援等に参加するなど、これまでの年以上に行事の多い年となり、多忙な一年であったと思います。

昨年の支部活動としての一つは、これまで委員長会議を広島で開催していたものを、広島以外の地域で開催する企画を、今年度からチャレンジ事業として実施しております。中国四国支部は、中国地方の5県と四国地方の4県の計9県と、他の支部と比べ広範囲に跨る支部ですので、広島から遠方の会員の方々や建築関係団体との意見交換を行う機会は余りありませんでした。このため今年度は、中国地方と四国地方から出向きやすい岡山市を皮切りに開催しております。また、委員長会議の前には、支部役員と共に複数の大学を訪問し、学生の方々が取得可能な建築積算士補制度や認定校の拡大、更に就職先などについて説明する機会を得ております。委員長会議後の講演会では、講師として中国地方整備局営繕部整備課から積算担当官をお呼びし、「営繕積算方式」をテーマに講演をお願いしました。講演会には、会員の方をはじめ、岡山県や岡山市の職員の方々や、四国から丸亀市の職員の方など多くの方が参加され、普段では聞けない積算実務者にとって有意義な講演であったと思います。今後も引き続き広島以外の地域で委員長会議を開催し、多くの会員や建築関係団体の方々と意見交換と交流を深めることを続けてまいりますので、よろしくお願いいたします。

昨年は、日本建築積算協会（本部）の創立50周年記念大会が開催され、多くの方々と共に50年という節目を迎えることができました。当協会では、積算数量積算基準をはじめ、民間資格として建築積算士や建築コスト管理士の認定制度など、建築積算や建築コストに関わる技術力の向上や普及に努めてまいりますので宜しくお願いいたします。また近年では、BIM、中大規模木造、解体工事、改修工事、LCC・LCAなど、官公庁や関係団体とも連携して取り組む新たな分野が多くありますので、引き続きよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、本年が、皆様にとってご健康でご活躍される年となりますよう祈念しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

MATSUOKA

【デザイン・設計・製作】
オーダーキッチン・家具・ステンレス加工

株式会社 松岡製作所

 0120-477-473
info@matsuoka-pro.com

<https://www.kyoei.co.jp/fks>

協栄産業株式会社 KYOEI
テレワークとBIM対応建築積算システム
見積書作成システム

 **FKS 2.0**  **KYOEI COMPASS 2.0**

〒663-0003大阪府福島区福島3-14-24 福島阪神ビル
電話：06-6343-9663 FAX：06-6451-9810



国土交通省中国地方整備局営繕部長 橋本 一洋

あけましておめでとうございます。公益社団法人日本建築積算協会中国四国支部の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、国土交通行政、とりわけ官庁営繕行政の推進についてご理解とご協力をいただき感謝申し上げますとともに、「建築積算士」、「建築コスト管理士」の資格認定事業等を通じて、建築積算技術者の能力及び社会的な評価の向上に取り組まれておられることに加え、積算分野におけるBIM活用の推進等の新たなテーマにも積極的に取り組まれておられることに深く敬意を表します。

昨年12月に改正建設業法が全面施行となり、中央建設業審議会により「労務費に関する基準」が公表されたところです。この基準は、個々の技能者の経験・技能に応じた適正賃金を支払うことが可能となるよう、公共工事・民間工事を問わず、適正な水準の労務費を確保することを目的としております。国土交通省官庁営繕部としても、「材工一式」の単価に含まれる労務費の見える化のため、新たな積算単価である「単位施工単価」を国の積算基準に導入しました。これは、公共工事設計労務単価水準の労務費が予定価格において確保されていることが明確となるものであり、着実に導入を進める必要があります。また、近年の資機材価格の高騰を受け工事費が急激に上昇している状況におきましても円滑に事業を進めるためには、最新の物価資料や見積価格などにより適正な価格を設定するとともに、契約後においても賃金や物価上昇に際し適切に価格転嫁がなされるよう、スライド条項の適切な運用も重要となります。公共建築工事を取り巻くこれらの状況におきまして、建築積算の重要性は益々高まっており、豊富な知識や経験を有する会員の皆様のご協力が欠かせません。公共建築にかかる官庁営繕部の取組に引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。国土交通省といたしましても、国の積算基準とその運用にかかる各種取組をパッケージ化した「営繕積算方式」活用マニュアルをとりまとめ、全国の公共建築工事の発注機関に参考としていただけるよう、普及に努めるとともに、「公共建築相談窓口」等においてきめ細かく対応してまいります。

最後になりましたが、貴支部のさらなるご発展と、本年が会員の皆様方にとって公私にわたり素晴らしい年となりますこと、中国、四国地方が活気あふれる年となりますことを祈念しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



【本店】岡山県岡山市北区内山下1丁目1番13号
【本社】東京都港区南青山5丁目9番15号 青山OHMOTOビル

大旗連合建築設計
OHATA + PARTNERS

730-0051 広島市中区大手町3-8-24
082-244-3734



建築積算を基盤にコスト面から
建築のあらゆるステップでクライアントのパートナー

(公社)日本建築積算協会 (一社)広島県建築士事務所協会 (一社)日本建築積算事務所協会 会員



業務内容：建築積算・建築コスト管理
プロジェクトマネジメント
建築設計・工事監理
〒730-0047 広島市中区平野町11-12
TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621
URL: http://www.okada-sekisan.co.jp/
okada building survey & architectural office



■ JAPAN IS BACK!

広島県

清水建設株式会社 寺田 和郎



明けましておめでとうございます。

はや、気づけば還暦の年を迎え、以前なら隠居する齢となりました。

気力・体力は減退し、100%のパフォーマンスは到底できません。

しかし、昨今の労働者不足の問題を解決するために、そう、あのころの栄養ドリンクを補給し馬車馬がごとく動ける限り、残りわずかのエネルギーを振り絞って日本のお役に立ちたいと思う次第であります。

次世代の若者たちを叱咤激励し、『JAPAN IS BACK!』それが最後の目標です。



■ 師の先見

広島県

杉田三郎建築設計事務所 杉田 輝征



2026年新しい年を迎えます。5月5日で84才となります「子供の日」生まれの未熟な建築家の一人です。

大学を卒業し22才の私は渋谷に在り希望するアトリエ派事務所の「郡菊夫建築設計事務所」に入社しました。当日全社員7名を図書室に集め 杉田君は広島で多分80歳くらいまで設計をする人だと思う。残る東京も4・5年間と思うので私の側で設計以外の事をたくさん勉強して貰うと紹介されました。先生は午前中設計監理に関わり、午後はアトリエに箒絵を描き、夕方から酒を飲み、週末はゴルフの人でした。実業家や建築家又仕事人等々と同席し、現場や旅に同行しました。「慌てるな、全体を見る」が口癖でした。当時から60年目余りになりますが今週3年間努力した設計が又一つ終了しました。感謝です。



■ 脱力

広島県

(株)ペントハウス積算 椿野 淳一



新年あけましておめでとうございます。

「力を抜く」多くの局面で求められるスキルの一つだが、意外にこれが難しい。

何年取り組んだことでもいつの間にか肩に力が入ってしまう。

「腕、肘は投げるだけ」「体を捻らない、体重を乗せない、肩を入れない、拳は握らない」私が若い頃に習った真逆の術理。しかしこの練習法が実に良い。肩も背筋も凝らず、腰に負担を感じることもなく。半年くらい前にYouTubeで見た「脱力浸透系パンチ」、30年ほど前に教わっていた師範は体現していたような気がする。当時は分からなかったが、30年越しに練習してみようかと思った。




コストプランニング 株式会社
Architecture Cost Planning Corporation
建築・建設に関わるコストマネジメント
〒730-0051 広島市中区大手町3丁目13-18 松村ビル402
Tel 082-545-3630 Fax 082-545-3650 <https://acp-hiroshima.co.jp/>

LINEスタンプ 配布中! tel:082-562-2633

建築積算 株式会社音月
積算漫画 配信中
ドットコムも!

子どもたちに誇れるしごとを。
SHIMIZU CORPORATION
清水建設

想いをかたちに 未来へつなぐ
 TAKENAKA
竹中工務店
〒730-0015 広島市中区橋本町10-10 tel: 082-212-0111

7月18日（金）東京の明治記念館にて50周年記念大会が開催されたので参加した。会場では一昨年のPAQSで一緒させてもらったメンバーにも久しぶりにお会いすることができて嬉しかった。

皆さんは「動画コンテスト」なるものが開催されていたことはご存じだろうか。記念大会の企画の一つで一般と学生それぞれ大会内で最終選考されるとのことだった。一般部門のテーマは「未来に向けたコストデザインとは何か?」、尺は3分。最近見て感銘を受けたアニメがあったので、そのOPのオマージュで仕上げることにした。6月の頭に提出。数日後、本部から電話があった。「応募が少ないから再募集していいか（僕含めて2件）」というものだった。僕は出来た大人なので大会の成功のために快諾した。1か月後、大会の1週間前の金曜日、また電話がかかってきた。「BGMを差し替える、もしくは消せ」とのご要望。そりゃ無理だ。このBGMはコンセプトなのだ。OPのようにコマ単位でタイミングを合わせてある。募集要項にはフリー音源という記載はなかったし、どう発表されるのかも知らない。丁重にお断りした。週明け。今度はメール。「一次審査通過したから表彰してやる、東京へ来い」というもの。ツンデレだ。田舎者にとって東京は行くだけで楽しいのだが、普通にその週は仕事が忙しかった。無理&失礼。そう思ったら今度は電話。「クレジットを消せ」。どうやら3分の動画の最後まで見るのに3日かかったようだ。僕は出来た大人なので修正した。端折るがこの修正は1度では済まなかった。何回も長電話を食らった。普通に営業妨害だ。仕事を無理やり片付けて寝不足のままのぞみに乗った。出来る男はつらいよ。

さて当日。二次審査はなんと現地の参加者による投票だった。審査員はいない。「厳正なる審査」とは? 作品タイトルが呼ばれた。そんなの書いてたっけ? と思ったら「3分動画」と呼ばれた。それはファイル名だ。複数人に作品良かったね、と声をかけられる。クレジット消したけど? と思ったら再

井本建設株式会社 工事部積算課長 北村 圭

生するファイル名に僕の名前が書きたされてたらしい。何だったんだ、あのやり取りは。

結果は3位だった。個人で制作して応募したのは僕だけだったらしい。普通に個人名で呼ばれて、ちょっと恥ずかしかった。学生部門、広島工業大学のグループも3位だった。東京め。3位の賞金1万円は学生たちにあげた。

大会全体では、藤森照信氏の基調講演が良かった。焼杉の作り方とか面白かった。一泊して観光して帰った。東京は暑かった。



ということで真摯な態度で会長の表彰を待つ北村君



株式会社ハジメ積算コンサルタント

デザインとコストの調和をマネジメント

〒730-0051 広島市中区大手町3-2-19
パーソンライフビル201
TEL(082)248-0705 FAX(082)248-0702
URL: <http://www.hajimesekisan.co.jp/>



株式会社 総合積算広島事務所

コストアドバイザー

建築の積算及工事費の算出

〒730-0041
広島市中区小町2-20小町メールビル
TEL 082-247-6941 FAX 082-245-8144



ゆう しょう
有限会社 有生



代表取締役 有瀬 寛

高知市針木東町 26 番 51 号 〒780-8086
TEL 088-844-3612
FAX 088-840-9977

令和7年版

公共建築工事積算基準

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部
◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所 定価10,450円(本体9,500円)
国の統一基準である「公共建築工事積算基準」等の最新内容を掲載
公共建築工事の積算業務に携わる方々必携の書!



大成出版社

<https://www.taisei-shuppan.co.jp/>
TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888
〒156-0042 東京都世田谷区羽根木 1-7-11

つなぐ〈from 40th to 50th〉10年✎ vol.6

この度、中国四国支部の50周年に向けた連載コラムを、鹿島建設の井ノ本さんからご指名いただき執筆することとなりました。

当支部の副支部長および広報委員会を務めております瀬尾です。

昨年度には協会本部の50周年記念大会が盛大に開催されましたが、中国四国支部の50周年は4年後、2030年に迎えることとなります。私自身、支部役員として30周年・40周年の記念事業に携わってきた経験があります。その経験を活かし、次の50周年へ向けて、これまでの歩みを「つなぐ」役割を果たしていきたいと考えています。

本部会報誌『建築と積算』2025年秋号の支部特集では、中国四国支部が担当となり、「スタジアム・アリーナめぐり」と題して、各地域の特色や建築物にまつわるエピソードを紹介しました。多くの皆様に興味を持っていただけたのではないかと思います。執筆にご協力いただいた各県部会の皆様には、改めて感謝申し上げます。

なお、同誌の支部特集は約2年ごとに回ってきます。次回はどのような企画になるかはまだ分かりませんが、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

私は広島の地場ゼネコン「株式会社 砂原組」に勤務し、入社以来、積算業務一筋で歩んできました。当社は昨年創立100周年を迎え、「豊かな街づくりに貢献する」を基本理念として、創業以来の経験と実績を礎に活動しています。

100周年事業では、記念ロゴ、TVCM、新聞広告、SNS動画、特設WEBサイト、ピースウイングLEDサイネージ、記念品、そして『100周年史』など、さまざまな企画が実施されました。『100周年史』を振り返ると、これまでに直面した数々の苦難、そしてそのたびに諸先輩方の努力と、多くの方々に支えられてきた歴史が刻まれていることを改めて強く感じます。

これからも社員の一員として、「豊かな街づくりに貢献する」ために力を尽くしていきたいと思います。また、中国四国支部の活動に、広島の地場ゼネコンの一社員である私が関わる機会を「つないで」くださった、故・茅野さんには心より感謝申し上げます。

[illegible]

中国地区唯一の建設総合専門紙



中建日報社

正確・迅速な報道をモットーに情報を的確にお届けします

株式会社 中建日報社 支局

代表取締役 角 井 一 隆
〒300-0805 広島市中区十日市町2丁目1-8
TEL(082)297-7111(代)
FAX(082)297-7112

山口支局	083-901-0188	福山支局	084-920-8431
防府支局	0835-23-2906	岡山支局	(本社内)
周南支局	0834-32-7371	東京・大阪・福岡	
呉支局	0823-70-0226		

廣告募集

(公社)日本建築積算協会

TEL 082-221-9759

◆ 新入会員のご紹介

2025年1月以降、中国四国支部では11名個人会員のご入会をいただきました。
心よりお礼申し上げます。

(順不同・敬称略)

広島県	花岡 衣梨子	鹿島建設株式会社
島根県	杉本 誠司	積水ハウス株式会社
香川県	八代 正一	一般財団法人 経済調査会
広島県	日浅 友希	コストプランニング株式会社
広島県	井関 崇之	積水ハウス株式会社
愛媛県	吉田 稔	大成建設株式会社
岡山県	田口 剛政	大東建託株式会社
広島県	和山 真人	内山鑑定株式会社
岡山県	松尾 春奈	株式会社アークコストマネジメント
広島県	渋谷 和正	株式会社渋谷設計
高知県	岡林 弘敏	有限会社 中澤設計事務所

2025年11月現在



お知らせ

支部定時総会を開催いたします

2026年度支部定時総会を下記のとおり予定しています。
ご多忙とは存じますが、ぜひご出席ください。
詳細は後日改めてご案内いたします。

開催日 2026年4月23日(木)

場所 広島グランドインテリジェントホテル
広島市南区京橋町1-4



バックナンバー
バックナンバーは
こちらから
ご覧いただけます



中・四 タイムス

Vol.70

編集 広報委員会

委員長 瀬尾 淳二

委員 金山 誠二
北村 圭

発行 公益社団法人
日本建築積算協会
中国四国支部

〒730-0016 広島市中区鞆町5-8 青柳屋ビル201

印刷 喜勝印刷株式会社

広告募集

(公社)日本建築積算協会
TEL 082-221-9759



事業内容

私達は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、公平性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。



コスト管理技術の開発技能の研鑽を活発に行い、建築プロジェクトの各分野においてプロフェッショナルとしての信頼を確立して行きます。

基本構想から解体・撤去まで、あらゆる段階でのサポートをいたします。



JAQS 所属の会員事務所におまかせ下さい。

一般社団法人 日本建築積算事務所協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区鞆町5-8 青柳屋ビル201 日本建築積算協会内 電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525
URL www.jaqs.jp/chusikoku/

会 員 事 務 所 名	管 理 積 算 士	郵便番号	住 所	電 話	F A X
おおぞら建研(有)	菅原 博	733-0821	広島市西区庚午北1-10-5	082-272-2921	082-271-6629
(株)岡田積算建築設計	岡田 泰司	730-0047	広島市中区平野町11-12	082-299-5052	082-504-7621
(株)ハジメ積算コンサルタント	網代木 学	730-0051	広島市中区大手町3-2-19	082-248-0705	082-248-0702
(株)総合積算 広島事務所	宮川 剛	730-0041	広島市中区小町2-20	082-247-6941	082-245-8144
(株)ペントハウス積算	椿野 隆則	732-0056	広島市東区上大須賀町1-23	082-506-0570	082-264-7722
コストプランニング(株)	田端 玲	730-0051	広島市中区大手町3-13-18	082-545-3630	082-545-3650
(株)音月	金山 誠二	730-0847	広島市中区舟入南1-2-12	082-562-2633	082-562-2644
(株)アークコストマネジメント	倉西 透	700-0927	岡山市北区西古松2-26-16 上杉第七ビル203	086-805-4330	086-805-4335